

「地質の日」記念展「北海道のジオサイトに見る岩石」開催協力

日時：2018年4月27日（金）－6月17日（日）

会場：北海道大学総合博物館（札幌市北区北10条西8丁目）

主催：地質の日記念展実行委員会・北海道大学総合博物館

共催：日本地質学会北海道支部・（独）産総研地質調査総合センター・（地独）道総研地質研究所・北海道博物館・札幌市博物館活動センター・北海道地質調査業協会

後援：北海道教育委員会・札幌市教育委員会

協力：北海道総合地質学研究センター

この「地質の日」記念展「北海道のジオサイトに見る岩石」は、北海道大学出版会刊行『北海道自然探検 ジオサイト 107の旅』（2016年）から岩石・鉱物にまつわる道内のジオサイトを選び、それらのジオサイトの特徴や特徴ある地層や岩石およびそれらが作る風景などをパネル展示により紹介、また一般市民には馴染みの薄い岩石分類の説明と実物サンプルの展示、さらに日本地質学会が選定した北海道の岩石「かんらん岩」や北海道の鉱物「砂白金」を紹介することにより、来館者の地学や岩石に対する興味をより深めるとともに北海道の生い立ちの一端を理解していただくこと、また、北海道各地のジオパークやジオサイトへ関心を持っていただくことを目的に実施された。北海道総合地質学研究センターは、在田一則、山岸宏光、中川 充、松田義章、宮坂省吾が企画・展示物の作成、あるいは関連イベントの講演者・講師をつとめ、記念展の開催に協力した。

2018年度
「地質の日」記念展示

北海道は地質学的にダイナミックな形成史を持ち、その生い立ちを語る証拠は大地を構成する岩石や化石、地質構造や地形として道内各地で見られます。

本企画展では、一昨年出版された『北海道自然探検 ジオサイト 107 の旅』から岩石に関連するジオサイト（地質露頭や地質景観）の見どころをパネルで紹介し、北海道の自然の生い立ちを理解し、楽しく学ぶことのできるフィールドへお誘いします。

北海道の ジオサイトに見る



2018. **4.27 金** ▶ **6.17 日**

北海道大学総合博物館 1階企画展示室

10:00 ~ 17:00 (6月の金曜日は21:00まで)

月曜休館 (祝日の場合は翌日休館)

入場無料

関連イベント その1

市民セミナー

第1回 北海道の石！砂白金

5月13日(日) 13:30 ~ 15:00

中川 充 (産総研北海道センター)

第2回 北海道における地質学の調査・研究の事始め

～北海道命名150年によせて～

5月26日(土) 13:30 ~ 15:00

松田 義章 (NPO法人北海道総合地質学研究センター)

会場：北海道大学総合博物館 1階「知の交流」ホール

備考：申込不要・入場無料・道民カレッジ連携講座

関連イベント その2

市民地質巡検

街中ジオ散歩 in Sapporo

ジオサイト「藻岩山」を歩く

日時 | 6月2日(土) 10:00 ~ 15:00

定員 | 高校生以上20名(先着順)

参加費 | 400円(保険代等) ※別途900円(ロープウェイ・モーリすカー料金)が必要

案内人 | 岡村 聡 (北海道教育大学 札幌校)、宮坂 省吾 (NPO法人北海道総合地質学研究センター)

備考 | 昼食や飲み物、雨具をご持参ください。ハイキングに適した格好でお越しください。

申込

往復はがきに①氏名 ②住所 ③年齢 ④電話番号を記入の上、北海道大学総合博物館「巡検係」宛にご郵送ください。

5月18日(金) 必着

詳細はこちら

